

(別添)

# 国立病院機構大牟田病院 公的医療機関等2025プラン

平成29年 9月 策定

【大牟田病院の基本情報】

医療機関名：独立行政法人国立病院機構大牟田病院

開設主体：独立行政法人国立病院機構

所在地：福岡県大牟田市大字橘 1 0 4 4 の 1

許可病床数：

（病床の種別）

402床（一般380床（一般220床、重症心身障害80床、筋ジストロフィー80床）、結核20床、感染症2床）

（病床機能別）

380床（急性期47床、回復期47床、慢性期286床）、結核と感染症は除く

稼働病床数：

（病床の種別）

402床（一般380床（一般220床、重症心身障害80床、筋ジストロフィー80床）、結核20床、感染症2床）

（病床機能別）

380床（急性期47床、回復期47床、慢性期286床）、結核と感染症は除く

診療科目：

内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

職員数：平成 2 9 年 8 月 1 日現在

		医師	看護師	薬剤師	リハ職	その他 医療職等	合計
常 勤	職員数	23.00	254.00	6.00	17.00	102.00	402.00
非常勤	職員数		4.46			35.92	40.38
合計	職員数 (常勤換算)	23.00	258.46	6.00	17.00	137.92	442.38

※非常勤には期間職員を含む(非常勤・期間職員は常勤換算)育休、休職者除く

## 【1. 現状と課題】

### ①構想区域の現状（※福岡県地域医療構想・別冊（有明区域）抜粋）

#### 【現状と課題】有明区域（大牟田市、柳川市、みやま市）地域構想

##### （1）人口及び高齢者の推移

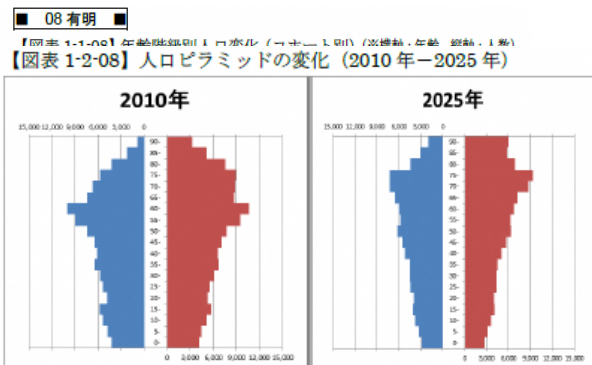
○ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成25（2013）年3 月中位推計）によると、有明区域の総人口は減少を続け、平成22（2010）年の235,745 人が、平成37（2025）には195,314 人（対平成22年▲17.2%）となり、平成52（2040）年には154,607 人（同▲34.4%）となると予想されています。

○ 一方、65 歳以上の高齢者人口は平成32（2020）年の76,443 人をピークに減少に転じ、総人口に占める割合は、平成22（2010）年の29.5%が平成37（2025）年には38.1%となり、平成52（2040）年には40.8%となると予想されています。

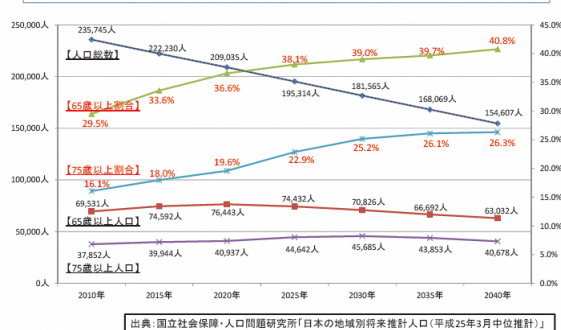
○ また、75 歳以上の後期高齢者人口は平成42（2030）年の45,685 人をピークに減少に転じますが、総人口に占める割合は増加を続け、平成22（2010）年の16.1%が、平成37（2025）年には22.9%となり、平成52（2040）年には26.3%となると予想されています。

○ 年齢階級別の人口変化では、5 歳から20 歳までの年代で人口が流出しており、その後の年代でも流入による人口増加は見られず、75 歳以上の後期高齢者人口の増加に伴い死亡者数が増加していくと予想されています。（図表1-1-08（別冊資料編参照、以下同じ。））

○ また、男性、女性の平均寿命の違いから、特に女性の後期高齢者人口が多く増加すると予想されています。（図表1-2-08）



#### 有明区域の人口推移



## (2) 医療資源の状況

### ①病院・一般診療所の数・病床数

- 有明区域の病院数は平成26（2014）年現在で33 施設であり、このうち一般病院は28施設となっています。
- 一般診療所は、221 施設であり、そのうち有床診療所は39 施設となっています。
- 許可病床数は、一般病床が3,360 床（病院2,849 床、有床診療所511 床）、療養病床が1,353 床（病院1,281 床、有床診療所72 床）となっています。
- 一般病床の人口10 万人当たりの病床数は1457.6 床で、全国平均（783.1 床）を上回っています。また、療養病床の人口10 万人当たりの病床数は587.0 床で、全国平均（267.2 床）を上回っています。
- 許可病床数は、過去5 年間（平成26（2014）年ー平成21（2009）年）で275 床減少しており、一般病床が207床（▲5.8%）、療養病床が68床（▲4.8%）減少しています。

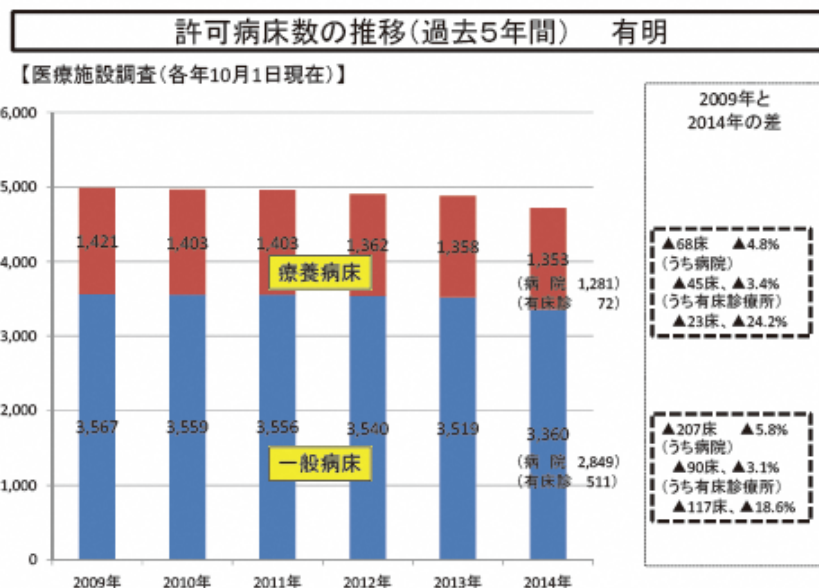
許可病床数の状況

(単位: 床)

	許可病床数			人口10万人対許可病床数		
		一般病床	療養病床		一般病床	療養病床
全 国	1,334,724	995,170	339,554	1,050.3	783.1	267.2
福岡県	72,669	50,305	22,364	1,419.7	982.8	436.9
08有明	4,713	3,360	1,353	2,044.6	1,457.6	587.0

※平成26年10月1日現在（医療施設調査）

※人口の10万人対の数値は平成26年9月末時点の住民基本台帳月報を基に算出



## (3) 医療提供の現状

### ●入院医療の提供状況

- 平成25 年度の国民健康保険及び後期高齢者医療のレセプトデータ（以下「NDBデータ」という。）を用いて、診療報酬の入院基本料別に自己完結率（当該区域に住所地を有する患者が当該区域の医療機関を受診する割合）を分析すると、一般病床のうち、主に高度急性期・急性期に対応する看護配置基準7対1及び10 対1 の病床では、74.2%が自己完結しており、14.9%が久留米区域に流出しています。（図表2-1）

○主に回復期に対応する看護配置基準13 対1 及び15 対1 の病床では、94.6%が自己完結しています。回復期リハビリテーション病床の自己完結率も88.6%となっています。(図表2-2・2-3)

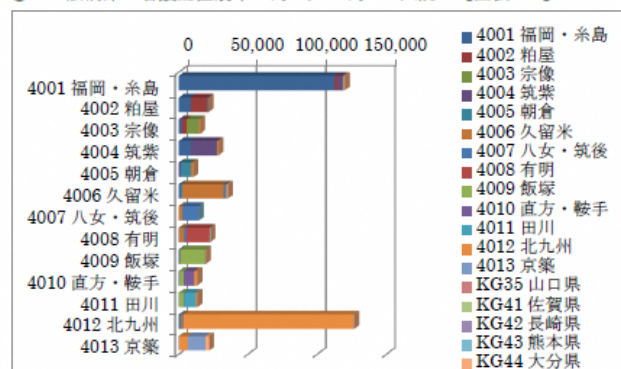
○主に慢性期に対応する療養病床では、79.5%が自己完結しています。(図表2-4)

○厚生労働省の「必要病床数等推計ツール」を用いた平成37 (2025) 年患者流入出の状況では、有明区域の自己完結率は、高度急性期で58.8%、急性期で72.9%、回復期で82.0%、慢性期で80.0%と推計されています。

○SCR (年齢調整標準化レセプト出現比) では、一般病棟入院基本料の看護配置基準7 対1 及び10 対1 を算定しているレセプトの出現比(以下「レセプト出現比」という。)は全国平均並みとなっています。看護配置基準13 対1 及び15 対1 のレセプト出現比は全国平均を大きく上回っています。回復期リハビリテーション病棟入院料のレセプト出現比も全国平均を上回っています。また、療養病棟入院基本料及び有床診療所療養病床入院基本料のレセプト出現比も全国平均を上回っています。

資料2 福岡県における入院医療の自己完結率

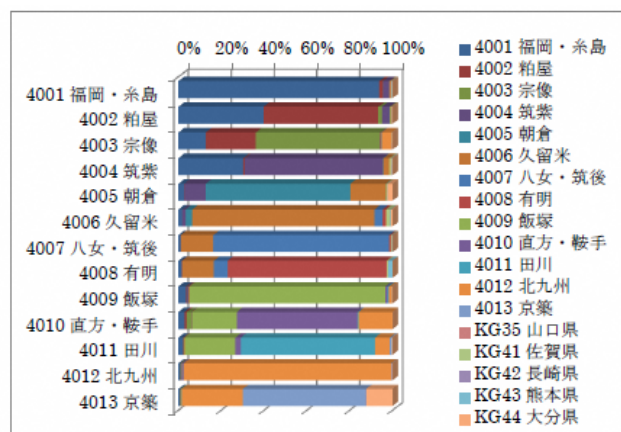
① 一般病床 看護配置基準7 対1、10 対1 入院 【図表2-1】



施設名	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
4001 福岡・糸島	112,852	1,094	107	3,693	44	281	23	50	133				
4002 粕屋	8,828	11,870	355	790	11	52			66				
4003 宗像	1,893	3,432	9,006	44		32			77				
4004 筑紫	8,729	177	13	18,487	76	895	14	22	59				
4005 朝倉	297	12	13	1,055	7,231	1,785	14		26				
4006 久留米	691	15		616	1,510	30,216	1,312	540	46				
4007 八女・筑後	116			31	16	2,251	12079	90	10				
4008 有明	325		10		58			1,459	17,075				
4009 飯塚	727	104	21		107	15	76		18,010				
4010 直方・鞍手	389	152	277		29		23		2,810				
4011 田川	291	17	24		25		41		3,180				
4012 北九州	1,004	119	328		85		117		284				
4013 京築	154	12	17		31				67				
計	135,998	17,794	10,146	24,942	8,503	38,977	14,921	17,785	24,709				

施設名	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
4001 福岡・糸島	23	13	67	18	20	16	22	21,728					
4002 粕屋		32	736	13	24	16	15,547						
4003 宗像			94	18	172	48	36	56	28,892				
4004 筑紫				30	15	244	10,711						
4005 朝倉					14	674	36	225	35,331				
4006 久留米						28	10	38		14,707			
4007 八女・筑後							438			23,014			
4008 有明								16		33			
4009 飯塚									17	13,466			
4010 直方・鞍手										47	12,448		
4011 田川											223	128,881	
4012 北九州												80	223
4013 京築													22,582
計	9,339	8,793	13,199	12,893	309	1,384	339	599	3,778	465,363			

資料編

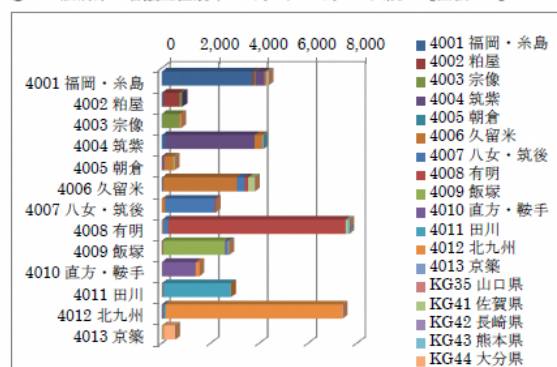
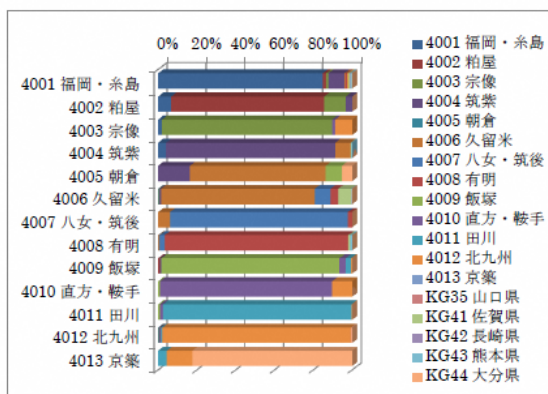


施設名	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
4001 福岡・糸島	83.85%	1.55%	0.09%	3.09%	0.04%	0.23%	0.02%	0.04%	0.11%				
4002 粕屋	38.71%	53.71%	1.83%	3.84%	0.05%	0.24%			0.30%				
4003 宗像	12.62%	23.34%	57.33%	0.23%	0.21%				0.11%				
4004 筑紫	30.42%	0.82%	0.05%	64.43%	0.28%	2.42%	0.09%	0.08%	0.21%				
4005 朝倉	2.77%	0.11%		9.89%	87.51%	16.43%	0.13%	0.13%	0.24%				
4006 久留米	1.84%	0.04%		1.49%	3.12%	85.01%	0.89%	1.82%	0.15%				
4007 八女・筑後	0.79%			0.21%	0.11%	15.31%	82.13%	0.87%	0.07%				
4008 有明	1.41%	0.04%		0.11%	0.25%	14.91%	8.34%	74.19%	0.05%				
4009 飯塚	3.49%	0.33%	0.11%	0.54%	0.09%	5.40%			81.33%				
4010 直方・鞍手	2.89%	1.13%	2.08%	0.22%	0.17%		0.17%		20.88%				
4011 田川	2.16%	0.13%	0.16%	0.19%	0.19%		0.10%		23.49%				
4012 北九州	0.79%	0.09%	0.09%	0.07%	0.09%		0.09%		0.21%				
4013 京築	0.10%	0.05%	0.05%	0.14%					0.30%				
計	135,998	17,794	10,146	24,942	8,503	38,977	14,921	17,785	24,709				

施設名	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
4001 福岡・糸島	0.02%	0.01%	0.01%	0.04%	0.00%	0.00%	0.14%	0.00%	0.00%				
4002 粕屋		0.06%	0.01%	0.01%	0.00%	0.00%	0.07%	0.00%	0.00%				
4003 宗像			0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
4004 筑紫				0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
4005 朝倉					0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
4006 久留米						0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
4007 八女・筑後							0.00%	0.00%	0.00%				
4008 有明								0.00%	0.00%				
4009 飯塚									0.00%	0.00%			
4010 直方・鞍手										0.00%	0.00%		
4011 田川											0.00%	0.00%	
4012 北九州												0.00%	0.00%
4013 京築													0.00%
計	9,339	8,793	13,199	12,893	309	1,384	339	599	3,778	465,363			



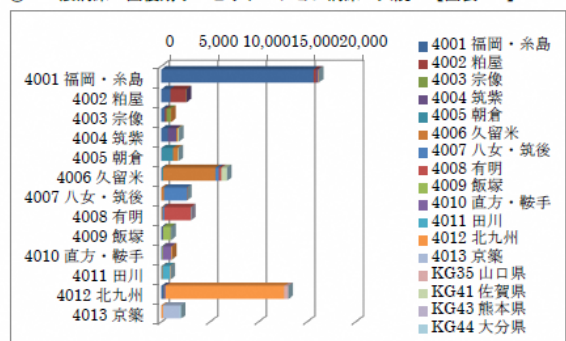
② 一般病床 看護配置規準 13 対 1、15 対 1 入院 【図表 2-2】

[illegible][illegible]

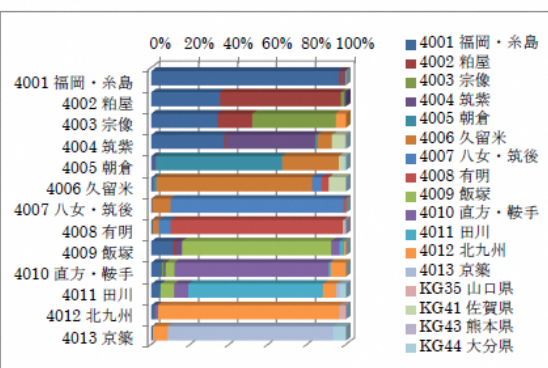
項目		單位		匯兌及匯兌等項															
項目	單位	2003 年	2004 年	2005 年	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年	2010 年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
4001 銀行存款	14.91%	1.98%	1.14%	0.22%		0.01%	0.73%	0.2											
4002 現金	24.01%	8.42%	78.71%	87.65%	87.20%														
4003 應收票據	4.12%						7.84%												
4004 應收帳款				16.40%			99.94%											8.3	
4005 應付帳款			0.37%	0.04%			79.12%		8.20%	3.90%									
4006 其他應付							61.44%		91.01%										
4008 其他	0.14%						0.53%		2.74%	94.57%									
4009 其他應收		0.87%		0.20%														91.8	
4010 其他應付										0.9									
4011 其他																		0.9	
4012 其他																		0.9	
4013 其他																		0.1	
4014 其他	0.01%		0.20%	0.34%															
4015 其他		770	436	4,180				5,617	2,564	7,503	9,474								

[illegible]

③ 一般病床 回復期リハビリテーション病床 入院 【図表 2-3】

[illegible]

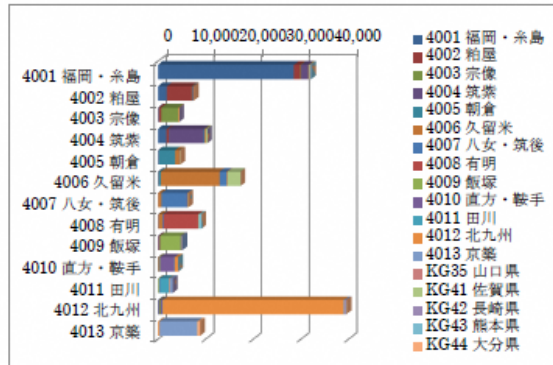
項目・品名等	2013 年度実績	2013 年度計画	2012 年度実績	2012 年度計画	2011 年度実績	2011 年度計画	2010 年度実績	2010 年度計画	2009 年度実績	2009 年度計画	合計
4001 通信・糸巻			20				17	12			16,220
4002 糸巻											6,630
4003 糸巻			50								1,024
4004 糸巻							155	12			1,315
4005 貯蓄							40		21		1,769
4006 人集計							572		25		6,761
4007 八丁・旗張											2,462
4008 倉庫								15	30		3,062
4009 貯蓄			45	25	11						1,253
4010 倉庫・旗手	882	10	89								1,144
4011 世帯	17	71	890	95	16				33	30	1,601
4012 北方	142	13	13	12,189			400	25	15		13,984
4013 世帯			154	1,727							1,035
4014 世帯	1,140	10	1,640	1,260	1,000	360					6,140



品名	單位	區內各主要港口									
		4000 以上	4000 以下	4000 以上	4000 以下	4000 以上	4000 以下	4000 以上	4000 以下	4000 以上	4000 以下
4000 以上	噸	96.33%	1.84%	0.29%	1.22%		0.12%	0.00%			
4000 以下	噸	100.00%	82.15%	1.78%	0.81%						
4000 以上	噸	34.04%	17.70%	0.25%							
4000 以下	噸	72.00%	1.21%			45.41%	1.27%	7.70%		0.59%	
4000 以上	噸	1.13%		1.13%	64.00%		29.08%				
4000 以下	噸	0.55%		0.44%	1.54%	79.80%	4.05%	3.78%			
4000 以上	噸	1.82%						88.84%			
4000 以下	噸	0.71%					3.18%	6.00%	88.84%		
4000 以上	噸	1.40%	1.30%		3.04%					78.54%	
4000 以下	噸	5.30%		0.90%	1.08%					4.50%	
4000 以上	噸	4.78%		0.15%	0.11%					7.02%	
4000 以下	噸	1.80%									
4000 以上	噸	0.20%									
4000 以下	噸	0.15%		0.51%	1.54%	1.73%	0.61%	3.84%	3.01%		

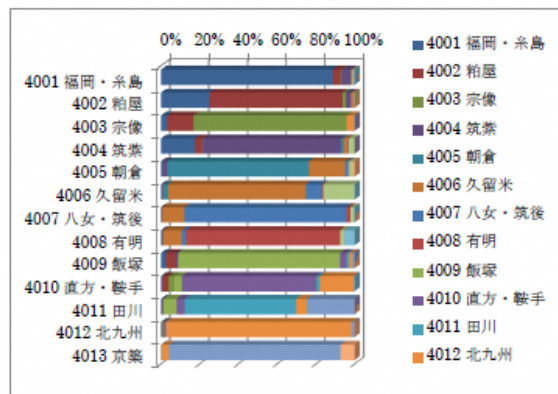
[illegible]

④療養病床 入院 【図表 2-4】



施設名・所在地	療養病床一泊当り病床数	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
4001 福岡・糸島	20,527	1,343	123	1,238	25	65	51	29						
4002 粕屋	1,902	6,596	144	177		24	27							
4003 宗像	142	610	3,594											
4004 筑紫	1,832	401	25	7,390	136	222	75	18						
4005 朝倉	35				134	3,440	222							
4006 久留米	88	34	18	72	436	12,292	1,447	128						
4007 八女・筑後	27	29				725	2,340	115						
4008 有明	64	23	12	18		885	204	7,244						
4009 飯塚	123	275								4,718				
4010 直方・鞍手	34	145	126	58						1,882				
4011 田川	20	14									211			
4012 北九州	213	145	276	18								17		
4013 京築	24												12	
合計	33,082	8,221	8,289	8,334	4,040	18,141	7,189	7,809	4,738					

施設名・所在地	療養病床一泊当り病床数	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
4001 福岡・糸島	17	12	81	13	20	142	117	82						
4002 粕屋			48	16	16									
4003 宗像			151		12	12	12							
4004 筑紫				17	808	11								
4005 朝倉				12	11	84								
4006 久留米				30		2,722								
4007 八女・筑後					117		24							
4008 有明						1,287								
4009 飯塚						185	18	474						
4010 直方・鞍手						5,193								
4011 田川						2,481								
4012 北九州						1,241								
4013 京築						27,961	276	121	15	11	17	35	28,241	
合計	3,820	2,021	23,828	6,934	189	3,840	189	927	508	1,033				



施設名・所在地	療養病床一泊当り病床数	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
4001 福岡・糸島	20,527	6.85%	4.15%	0.25%	4.71%	0.01%	0.30%	0.15%						
4002 粕屋	1,902	25.10%	81.55%	1.90%	2.34%		0.40%	0.06%						
4003 宗像	142	3.10%	13.35%	70.26%			1.34%	2.14%	0.20%	0.15%				
4004 筑紫	1,832	17.85%	3.85%	0.25%	2.81%	73.10%	15.70%	1.48%						
4005 朝倉	35	0.54%			0.12%	0.10%	0.42%	2.51%	70.80%	0.35%	0.74%			
4006 久留米	88	0.42%	0.42%						1.140%	92.71%	1.00%			
4007 八女・筑後	27	0.70%	0.24%	0.12%	0.20%				4.40%	2.04%	79.48%			
4008 有明	64	2.45%	0.32%		1.03%									
4009 飯塚	123	0.87%	3.32%	2.68%	1.03%									
4010 直方・鞍手	34	0.80%	0.51%											
4011 田川	20	0.84%	0.37%	0.70%	0.03%									
4012 北九州	213	0.27%												
4013 京築	24													
合計	33,082	8.221	8.289	8.334	4.040	18.141	7.189	7.809	4.738					

施設名・所在地	療養病床一泊当り病床数	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
4001 福岡・糸島	17	0.22%	0.54%	0.21%	0.01%	0.05%	0.24%	0.10%						
4002 粕屋			0.60%				0.20%							
4003 宗像			3.89%				0.27%	0.27%						
4004 筑紫				0.04%	0.37%	0.17%								
4005 朝倉				0.02%	0.02%	1.70%								
4006 久留米				0.13%		16.87%								
4007 八女・筑後					0.13%		0.03%	0.18%	0.20%					
4008 有明														
4009 飯塚														
4010 直方・鞍手														
4011 田川														
4012 北九州														
4013 京築														
合計	3,820	0.22%	0.54%	0.21%	0.01%	0.05%	0.24%	0.10%						

## ②構想地区の課題（※福岡県地域医療構想・概要版（有明区域）抜粋）

【現状と課題】有明区域（大牟田市、柳川市、みやま市）地域構想

○総人口はすでに減少局面に入っており、65 歳以上人口は平成32（2020）年がピーク、75 歳以上人口は平成42（2030）年がピークと予想されている。

○人口10 万人対の一般・療養病床数は全国平均を上回っている。また、医師の数は総数で全国平均を上回っているが、主な診療科別では小児科、産科・産婦人科、麻酔科、救急は全国平均を下回っている。

○自己完結率は救急で80.1%、くも膜下出血で74.8%、急性心筋梗塞で87.1%、悪性腫瘍で68.9%と比較的高いが、小児・周産期に関しては久留米区域に依存しており、久留米区域との連携を確保しつつ、区域内で対応が望まれる医療提供体制の構築が必要である。

○必要病床数の推計値と現状の病床数との比較では回復期が455 床不足する見込みである。

○在宅医療に関しては、全般的に充実を図る取組（人材確保を含む。）を進めていく必要がある。

### <必要病床数と病床機能報告の比較；各区域>

構想の区域	病床の機能	必要病床数 (2025)	病床機能報告 (2016)	差 引
有 明	高度急性期	172	78	+94
	急性期	812	1,654	▲842
	回復期	1,216	761	+455
	慢性期	1,263	1,889	▲626
	合計	3,463	4,382	▲919

（※H29.9.8「公的医療機関等2025プラン」説明会資料抜粋）



## 1. 自院の圏域における課題と施策

地域医療構想における、自院及び近隣の競合病院、協力病院に関連する記載は下記のとおり。当院の現状が高齢者中心の患者構成であること、また、有明地区は高齢化社会を迎えることとなるが、有明地区における当院の役割（呼吸器科、神経内科中心の医療）は大きく変わることはない。

現状・課題	対応策
・回復期病床の不足 (▲356 床)	・不足する回復病床については、医療機関の自主的な取組を基本としつつ、急性期又は慢性期病床からの機能転換により確保を図っていく（地域医療介護総合確保基金活用） (当院の診療機能上、回復期への転換は困難)
・小児・周産期に関して久留米地区に依存。自己完結率が低い。	・救急医療、小児・周産期医療、5 疾病にかかる医療提供体制については、久留米区域との連携を基本としつつ、区域内で自己完結が望まれる医療提供体制等について、関係者間で協議していく。
・在宅医療の充実	・有明地区の実情に応じた在宅医療等の人材確保を含めた提供体制の構築。 (当院は福岡県認知医療センターの指定を受けている。今後増加が見込まれる認知症高齢者について、関係機関の連携を図り総合的な支援を実施する)

## 2. 構想区域における病床数・病床機能

### (1) 構想区域における病床数

有明地域の病床数に関しては下記のとおり。病床報告(現状及び6年後)と2025年必要病床を比較すると、慢性期及び急性期が過剰となっており、回復期・高度急性期が不足している。病床総数に関しても1124床の削減を予定しているため、大きな病床機能の転換及び削減を求められる事が予想される。

有明地域医療構想区域		慢性期	回復期	急性期	高度急性期	合計
病床数	現状報告数(2016)	1,889	761	1,654	78	4,382
	6年後の予定	1,936	860	1,663	128	4,587
	2025年必要病床数	1,263	1,216	812	172	3,463
2025年と6年後の予定との差分		-673	356	-851	44	-1,124

(※H29.9.8「公的医療機関等2025プラン」説明会資料抜粋)

## （２）当院の現状

点数帯別に患者数を見ると、報告した病床数と慢性期及び急性期に差異はあるが概ね一致している。

## （３）他院との比較

当院は障害者医療中心であるが、近隣では柳川療育センターが、平成２８年５月に移転オープンを行い、入所定員は５５人から１１０人、短期や日中の一時受け入れは５人から１０人に倍増された。

また、当院は福岡県より委託され福岡県認証医療センターを運営しておりそこも強みである。その他の障害・一般病床に関しては地域内で慢性期病床が過剰となっているため、病床削減、回復病棟への機能転換等の対応が求められる可能性がある。

## ３．近隣病院との比較

当院は診療科の通り神経系疾患と呼吸器系疾患に対して強みを持っている。呼吸器系疾患に関しては、患者数を多く確保出来ているが同地域他病院に比べ効率性に関して十分とはいえない。また、神経系疾患・筋骨格系疾患・循環器疾患等に関しては患者数は少ないが効率性・複雑性を確保できている。

## ４．内部環境分析

### （１）直近の経営状況について

当院の経常収支は過去５年黒字を維持している。２８年度については診療報酬改定による減収もあったが、１日平均入院患者数の計画数達成、新規施設基準の取得等により、経常収支率 102.5% を達成した。

### （２）経営資源

当院の常勤医師 23 名のうち、呼吸器科 12 名、神経内科 6 名の医師が占めている。その他、内科 2 名、呼吸器外科 1 名、放射線科 2 名であり、呼吸器科、神経内科以外の診療科については、他の慢性期病院との棲み分けが課題である。安定した経営を継続のためにも、引き続き医師確保が必要である。

### （３）経費率について

平成 28 年度の経費率は、5%と機構内の障害中心病院の中で上位に位置している。しかし、（人件費率＋委託比率）は下位に位置している。今後の経営改善のためにも、計画的な人員配置、委託費の縮減も検討する必要がある。

### ③ 自施設の現状

#### ○病院の基本理念

「大牟田病院は、病む人の気持ちを大切にして、安全で最善な医療を提供しています」

#### ○運営方針

- ①政策医療（呼吸器、神経・筋疾患）を基本とした診療の実践
- ②臨床研究部と治験の推進
- ③教育・研修の推進
- ④健全な経営基盤の確立

#### ○診療方針

- ①呼吸器疾患の専門的医療
- ②神経・筋疾患の専門的医療
- ③認知症診療の地域の中核医療
- ④重症心身障がい児（者）の専門的療育
- ⑤生活習慣病、循環器疾患についての医療

#### ○病院の特徴

・当院は、呼吸器科と神経内科を中心に内科、循環器科、呼吸器外科、放射線科、リハビリテーション科を加えて①呼吸器疾患、②神経・筋疾患、③重症心身障がい児（者）の療育を3本柱とする専門的な医療を行っています。呼吸器科・神経内科領域では一般診療を行い地域医療に貢献することに加え、結核、神経難病、筋ジストロフィー、重症心身障がいなど、一般診療ではあまり取り上げられない「政策医療」の分野についても「国立病院機構」の病院の使命として積極的に取り組んでいます。さらに、平成23年11月には、福岡県から認知医療センターの指定を受け、地域の認知症診療の中心的役割を担うようになりました。また、平成27年3月には、福岡県から第2種感染症指定医療機関の指定を受け、2類感染症病床2床を増床し、2類感染症や新型インフルエンザ受入体制が整いました。

#### ○診療実績（平成28年度）

##### 運営状況

病棟名	主な診療科名 又は取扱い疾病名	病床 種別	病床数		医療 機能	病床 利用率	患者数	平均 在院日数
			医療法	運営				
1 病棟	結核、一般	結核	20	20	慢性	48.5%	7.3	66.9
1 病棟	結核、一般	一般	26	26	慢性	88.8%	22.6	56.7
1 病棟	感染	感染	2	2	慢性	-	-	-
3 病棟	内科、呼吸器外科	一般	47	47	急性	84.0%	40.0	20.8
5 病棟	呼吸器科	一般	47	47	回復	78.9%	39.0	42.4
6 病棟	神経難病、重心、認知症、重心	一般	40	40	慢性	99.3%	38.4	224.3
7 病棟	神経難病	一般	40	40	慢性	95.0%	38.0	374.6
8 病棟	神経難病	一般	40	40	慢性	95.5%	38.2	313.5
1 1 病棟	重心	一般	60	60	慢性	98.7%	58.9	374.0
1 2 病棟	筋ジス	一般	40	40	慢性	96.8%	38.8	1,349.6
1 3 病棟	筋ジス	一般	40	40	慢性	92.5%	38.0	178.9
合計			402	402		89.6%	359.2	87.8

外来部門	1日平均患者数（名）	86.6人
------	------------	-------

紹介率 紹介率 81.1% 逆紹介率 80.3%

#### 施設基準

区 分				承認年月日
入院基本診療料	結核	結核病棟入院基本料	7:1	H27.5.1
	一般(3病棟)	一般病棟入院基本料	10:1	H26.11.1
	一般(上記以外)	障害者施設等入院基本料	7:1	H27.5.1

#### ○医療・介護連携

有明二次医療圏の主な医療機関としては、大牟田市立病院（350床 6.5km DPC参加）、大牟田天領病院（351床 7.7km DPC参加）、米の山病院（219床 4.7km DPC参加）、ヨコクラ病院（199床 3.6km DPC準備）、済生会大牟田病院（196床 2.3km）、当院（402床）がある。

この他に、紹介患者数の多い医療機関としては、永田整形外科病院（124床 6.0km）、大牟田共立病院（102床 5.0km）、杉循環器科内科病院（81床 1.7km DPC準備）がある。

#### ④ 自施設の課題

- ・重症心身障害児（者）病棟について、現在80床（6病棟20床、11病棟60床）で運用しているが、新入院が減少傾向で、待機患者もないため病床利用率が低下している。（平成28年度1日平均患者数 71.5人 病床利用率 89.4%）  
当院は障害者医療中心であるが、同機能施設として近隣には柳川療育センターが、平成28年5月に移転オープンを行い、入所定員は55人から110人、短期や日中の一時受け入れは5人から10人に倍増された。
- ・結核は全国的に罹患率が減少しているが、現在もなお排菌患者の入院があり、当院は福岡県南部の拠点病院となっているが、今後の地域の結核医療のニーズに応じた結核病床を検討していく。（福岡県結核基準病床と既存病床数の乖離（基準191床 既存252床 +61床過剰））将来的には結核の運営病床の見直し（20床⇒10床（休床））について関係機関と調整を行いたい。
- ・当院は福岡県より指定され福岡県認知症医療センターを運営しており、外来における認知症患者は増加傾向であるが、入院の受入れを行っていない。
- ・障害・一般病床に関しては有明医療圏内で慢性期病床が過剰となっているため、病床削減、回復病棟への機能転換等の対応が求められる可能性がある。
- ・平成27年度より膠原病内科外来を開設したが、近隣の大牟田済生会病院の膠原病内科外来の閉鎖に伴い紹介患者を含む新規患者が増加傾向である。現在、膠原病内科として週2回の非常勤医師により外来診察のみを行っている。今後、常勤医師を確保し、併せて入院診療も行いたい。
- ・地域の医療機関や介護施設等との連携強化、退院支援、退院調整のスムーズな実施のためにも連携を担う人材の育成は急務である。3年前よりMSWの増員を計画しているが現時点では承認されていない。

## 【2. 今後の方針】

### ① 地域において今後担うべき役割

- ・ 当院の診療体制は、内科、循環器科、放射線科のサポートに支えられながら、呼吸器科と神経内科を中心として運営されており、当院の対象とする疾患分野は、呼吸器疾患、神経難病、認知症、筋ジストロフィー、重症心身障害児（者）医療など、その殆どが慢性疾患や難治性疾患であり、患者は高齢者が多くを占めている。（71歳以上の患者が60～70%を占める〔重心・筋ジス除く〕）なお、当院は障害者施設等入院基本料を算定していることから、入院診療には平均在院日数の縛りがなく大きな特徴になる。また、2011年11月には福岡県から（県下5病院のうちの1つとして）南筑後地区の認知症医療センターに指定され、認知症医療・介護における地域の中核的な役割を果たすよう求められている。

#### 【呼吸器科について】

- ・ 呼吸器科に関しては筑後地方南部の呼吸器病センター（呼吸器内科・外科）として呼吸器疾患に対する専門的な医療を担っており、急性期を展開する大牟田市立病院を中心とした連携病院と病病連携・病診連携を行っている。

大牟田市立病院には呼吸器内科から臨床研究部長と呼吸器内科部長が診療援助に赴くなど良好な関係が構築されており、今後も連携を維持・強化していくことで患者数の安定的な確保を図りたい。

#### 【神経内科】

- ・ 神経内科に関しては、近隣に同様の特色を持つ医療機関がないため、有明二次医療圏のみならず福岡県南部の中心的な役割を果たしている。

なお、副院長が神経難病のリハビリ患者を多く診ている大牟田共立病院の診療援助を行うなど地域医療に貢献するとともに、有明二次医療圏以外からも多くの患者受け入れを行っている。神経内科の入院患者の約90%が福岡県内からであり、そのうちの約30%が有明二次医療圏外からである。

また、当院は福岡県認知症医療センターの指定を受けており、認知症の診断と治療に関して地域における中心的・指導的施設としての期待が寄せられている。

#### 【筋ジス・重心】

- ・ 政策医療として継続して担っていく。

## ② 今後持つべき病床機能

当院の現状が高齢者中心の患者構成であること、また超高齢化を迎えても当院の呼吸器科、神経内科に対する医療ニーズが大きく変わることはないと考えられるため、当面は現状の機能を維持する。なお、膠原病内科については外来患者数の増加に伴い、将来的に病床数の確保を検討している。また、将来的に皮膚科の標榜も検討している。

## ③ その他見直すべき点

- ・ 有明医療圏の今後の医療需要の推移を加味して、最適な病床規模について検討を続けていく。

## 【3. 具体的な計画】

### ① 4 機能ごとの病床のあり方について

＜今後の方針＞

	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期		→	
急性期	4 7		4 7
回復期	4 7		4 7
慢性期	2 8 6		2 8 6
(合計)	3 8 0		3 8 0

※結核、感染は除く



＜年次スケジュール＞

	取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等
2017年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自施設の役割について地域医療構想調整会議において関係者と協議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自施設の今後の病床の在り方を検討</li> </ul>	<div> <div>集中的な検討を促進 2年間程度で</div> <div>第7期 介護保険 事業計画</div> <div>第8期 介護保険 事業計画</div> <div>第7次医療計画</div> </div>
2018年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議の結果を踏まえ具体的な病床計画を策定</li> <li>・ 病棟建替整備計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自施設の病床の在り方について関係者と合意を得る</li> </ul>	
2019～2020年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議の結果を踏まえ具体的な病床計画を策定</li> <li>・ 病棟建替入札（設計、工事）、工事期間</li> </ul>		
2021～2023年度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2022年度に新病棟稼働</li> </ul>	

② 診療科の見直しについて

検討の上、見直さない場合には、記載は不要とする。

＜今後の方針＞

	現在 (本プラン策定時点)		将来 (2025年度)
維持		→	
新設		→	皮膚科
廃止		→	
変更・統合		→	

※現在の診療科を基本としているが、診療科の充実を図るため皮膚科の新設を計画している。

③ その他の数値目標について

医療提供に関する項目

- ・ 病床稼働率：90%（目標値）
- ・ 手術室稼働率：100件（目標値）
- ・ 紹介率：83%（目標値）
- ・ 逆紹介率：82%（目標値）

経営に関する項目\*

- ・ 人件費率：65%（目標値）
- ・ 医業収益に占める人材育成にかかる費用（職員研修費等）の割合：1%  
 ※職員研修費には本部で負担している研究経費は含まない。  
 ※地域医療構想調整会議の議論の状況も踏まえ、基金の活用についても検討する。

その他：

【4. その他】  
（自由記載）